

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	年齢とともにADLが低下してきているので、ADLの向上に努める。(骨折の予防)	日中時の散歩 散歩に行けない時は午前、午後全員で身体を動かす。(歌、体操、ダンス)	利用者に声かけをして散歩の楽しさを伝える。寒いから等で嫌がるかもしれませんが、日光浴だけでもしてもらい、歩けない方も車椅子で外に出て頂く。	6ヶ月
2	10	残存能力の引き出し 生活能力の維持	声かけをしっかりと、料理作りや掃除、洗濯干しなどを利用者と一緒に出来る限り行っていく。	利用者の表情や行動を見極め機嫌がいい時などに優しく声かけをして家事などを手伝っていただけるよう支援する	6ヶ月
3	9	イベント(年間行事) 目標を立て利用者、職員で準備する。	利用者と一緒に計画を進める。	利用者を含めて年間行事の会議をする クリスマス会 お正月 節分	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。